

4－11 子育て

子育て中の親の精神的、経済的不安を軽減するとともに、ニーズに応じた保育サービスを充実することにより仕事と育児の両立を実現します。

○施策体系

- (1) 保育サービスの充実
- (2) 児童福祉の充実
- (3) 子育て支援サービスの充実
- (4) ひとり親家庭への支援

(1) 保育サービスの充実

【施策の目標】

保育料や職員体制の見直し、保育時間の延長など、保育サービスを必要とする全ての人が十分なサービスを受けられる環境を整備します。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
待機児童数	0 人	0 人	0 人

□ 主な取り組み

○ 保育サービスの充実

個々の児童の発達に合わせた保育や安全で家庭的な食事の提供を進めるとともに、教育・保育を一体的に提供する認定こども園に移行します。

□ 関連する事業

名称	コード	具体的内容
保育措置事業（福）	103020160	保育の必要性に応じ適切に審査し、入園承諾を実施
保育所運営事業（保育）	103020520	個々の児童の発達に合わせた保育を実施
保育に関する情報発信（福）	新規事業	保育利用児童数、保育料等きめ細やかに情報発信
給食事業（保育）	103020540	安全で家庭的な食事の提供を実施
幼保一体事業への対応（福）	新規事業	教育・保育を一体的に提供する認定こども園への移行のため、県に認可手続きを実施

【計画指標②】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
保育所改修	—	—	改修済

※2021（令和3年）2月改訂にあたり指標を設定したため、2011（平成23）年度及び2016（平成28）年度の数値は未記載

□ 主な取り組み

○ 第一保育所の改修

老朽化した第一保育所の機能回復のための大規模改修に着手し、施設環境の改善を図るとともに児童の安全を早急に確保します。

□ 関連する事業

名称	コード	具体的内容
保育所維持管理事業（保育）	103020530	改修設計を経て、大規模改修工事を実施

【現状と課題】

- ・ 文部科学省及び厚生労働省が推進している幼保一体型の認定子ども園を設置した
- ・ 病児保育や休日保育の設置など、住民意向を適切に把握し、適切なサービスを提供していくことが必

要

- ・ 第一保育所の施設は、機能回復のための大規模改修の実施が喫緊の課題

(2) 児童福祉の充実

【施策の目標】

子どもの医療費無料化などにより保護者の負担を軽減するとともに、児童クラブや子ども会活動など地域で子どもを育む体制を整え、子育てのしやすいむらづくりを目指します。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
子育て世帯の経済的支援	—	継続	継続

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度は未記載

□主な取り組み

○子育てに関する経済的支援の充実

18 歳までの医療費を助成することをはじめ、1 歳児の育児奨励金、小学校又は中学校の入学時の就学祝金など、子育ての経済的負担を軽減します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
子ども医療費給付事業（住）	103020310	18 歳までの医療費を助成
児童養育奨励事業（住）	103020320	1 歳になられたときに育児奨励金を、小学校又は中学校に入学されたときに就学祝金を保護者に支給

【計画指標②】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
子ども会の参加率	80.0%	99.0%	100%

□主な取り組み

○子ども会活動の充実

子ども会の活動を支援します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
子ども会助成事業（福）	103020630	各地区の子ども会同士の情報共有と行事等の企画を実施

【計画指標③】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
児童クラブ利用児童数	—	25 人	40 人

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□ **主な取り組み**

○ **児童クラブ活動の充実**

保護者等が昼間の就労などの理由により不在となる家庭の児童に対し、放課後生活及び遊びの場を提供することで、児童の健全な発達を支援します。

□ **関連する事業**

名称	コード	具体的内容
児童クラブ運営事業（保）	103020720	豊かな放課後生活の保障・保護者の育児と就労支援

【計画指標④】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
この地域で子育てをしたいと思う保護者の割合 （3歳児健康診査問診）	—	—	95%

※2021（令和3年）2月改訂にあたり指標を設定したため、2011（平成23）年度及び2016（平成28）年度の数値は未記載

□ **主な取り組み**

○ **妊産婦及び子育て世代（多胎児支援を含む）の移動手段の確保**

飛島バス、飛島乗合タクシーでは網羅できない妊産婦及び4歳未満の子どもを持つ保護者の移動について、妊産婦タクシー助成等の支援を行います。

□ **関連する事業**

名称	コード	具体的内容
母子保健対策事業（保）	104010310	妊産婦及び子育て世代（多胎児支援を含む）の移動についてタクシー料金を助成

【現状と課題】

- ・ 子ども会行事の全学年参加しやすくなるよう、内容や実施方法の検討が必要
- ・ より質の高い児童クラブとなるために、より豊かな遊びの場・食育を考慮したおやつ・創造的な制作活動・学習の場などの実現及び、職員の資質向上
- ・ 子育てに係る経済的負担の軽減

（３）子育て支援サービスの充実

【施策の目標】

子どもを持つ親同志の交流を促進するとともに、関連団体と緊密なネットワークを形成し、子育ての悩みや不安について相談しやすくサポートを受けやすい環境をつくれます。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
保育所親の会、保育園母の会活動回数	77 回	74 回	80 回

□主な取り組み

○子育てに対する不安の解消

一時保育により親のリフレッシュ機会を提供するとともに、子育て相談や子どもを持つ親同士の交流機会を充実します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
保育児保護者団体助成事業（福）	103020130	保育所、保育園との情報共有の強化
子育て支援センター事業（福）	新規業務	子どもの発達支援や子育て相談、親子の交流等を促進する子育て支援拠点づくり
子育て支援事業（福）	103020180	緊急時、保護者のリフレッシュに一時保育の利用の相談・利用手続きを実施
母子保健対策事業（保）	104010410	母子保健事業の中で、児童館・図書館等の紹介・事業案内を実施

【計画指標②】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
親子教室行事開催回数	—	75 回	80 回

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

※児童館で行っていた親子教室を平成 30 年度から子育て支援センターで実施

□主な取り組み

○子育て支援センター活動の充実

親子の交流等を促進するとともに、子育て支援の充実を図ります。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
子育て支援センター事業（福）	新規事業	子どもの発達支援や子育て相談、親子の交流等を促進する子育て支援拠点づくり

【現状と課題】

- ・ 三世帯世帯の減少等により、育児相談や知識習得の機会確保が期待
- ・ 各種団体・機関の緊密な連携により、多様化する子育てニーズの把握や対応が重要
- ・ 子育てに関する専門知識を持った職員に気軽に相談できる環境の確保が必要

(4) ひとり親家庭への支援

【施策の目標】

社会福祉協議会との連携のもと、ひとり親家庭の子どもと保護者が安心して暮らせるサポート体制を構築します。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
母子福祉協議会の年間事業回数	3 回	9 回	3 回

□ 主な取り組み

○ 暮らしのサポート体制の構築

窓口での相談案内や村ホームページによる情報発信を行うとともに、ひとり親家庭の経済的支援や相談体制を充実します。

□ 関連する事業

名称	コード	具体的内容
ひとり親家庭に関する情報提供(福)	新規事業	窓口での相談案内や村ホームページによる情報発信
母子・父子福祉費給付事業(住)	103020410	母子・父子家庭の医療費を助成するとともに、遺児手当を支給

【現状と課題】

- ・ ひとり親家庭の悩みに応える相談窓口の拡充が必要